

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 19 年 8 月 3 日

上場会社名 カネヨ株式会社

コード番号 3209

代 表 者 代表取締役社長 土田 外志建

問合せ先責任者 取締役職能担当 山成 哲央

上場取引所 大証二部

URL <http://www.kaneyo-net.co.jp/>

(TEL : (06) 6227 6510)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20 年 3 月期第 1 四半期	2,208 (5.5)	24 (-)	45 (-)	57 (-)
19 年 3 月期第 1 四半期	2,336 (20.9)	9 (-)	31 (-)	31 (-)
19 年 3 月期	11,723	152	71	205

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	4 06	- -
19 年 3 月期第 1 四半期	2 21	- -
19 年 3 月期	14 64	- -

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	6,958	1,025	14.7	72 99
19 年 3 月期第 1 四半期	7,918	844	10.7	60 09
19 年 3 月期	7,789	1,150	14.8	81 83

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 1 四半期	781	3	76	1,207
19 年 3 月期第 1 四半期	295	3	23	1,529
19 年 3 月期	260	6	1,009	503

2. 平成 20 年 3 月期の業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中間期	5,000 9.3	15 69.8	30 -	42 -	2 99
通期	11,000 6.2	120 21.3	30 58.1	20 90.3	1 42

3. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無：有

(注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、株価水準の回復、企業業績の回復による設備投資の拡大、雇用情勢の改善等により、回復基調を辿りました。しかしながら一方で、原油・素材価格の高騰が長期化していることに加え、金利上昇懸念等先行き不安定要因を抱えた状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社では構造改革3カ年計画の最終年度として、事業の選択と集中の仕上げと各商権の取引内容の改善に取り組んで参りましたが、上述の如く原料・素材価格、及び金利の上昇により当初予想の利益を確保することが出来ませんでした。また、今期より「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会 監査・保証実務委員会報告第42号)を適用したことにより、特別損失等で役員退職慰労引当金の計上を行いました。その結果、当第1四半期においては、売上高22億8百万円、営業損失24百万円、経常損失45百万円、四半期純損失57百万円となり、いずれも期初予想を下回ることとなりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の資産合計は、前事業年度末の77億89百万円に比し8億30百万円減少し、69億58百万円となりました。減少の主因は、「事業の選択と集中」の経営方針に基づく商量の減少により、受取手形及び売掛金の売上債権が11億21百万円減少したためであります。一方負債合計は、前事業年度末の66億39百万円に比し7億6百万円減少し、59億32百万円となりました。減少の主因は、売上債権の減少理由と同様に、支払手形及び買掛金の仕入債務が5億51百万円減少したためであります。また、純資産合計は、前事業年度末の11億50百万円に比し、1億24百万円減少し、10億25百万円となりました。減少の主因は、その他有価証券評価差額金が73百万円減少したこと、及び四半期純損失57百万円の計上であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

中間期及び通期の業績予想に関しましては、第1四半期において原料・素材価格、金利の上昇に加えて、予想を上回る円安、ドル・ユーロ高により、当初予想の売上、利益を確保することが出来ませんでした。このような状況は少なくとも上半期中は続く予想されますが、業績見通しを確保するため当初設定した課題に取り組んでまいります。

現時点での、業績見通しは次の通りであります。

中間期	売上高	5,000百万円
	営業利益	15百万円
	経常利益	30百万円
	中間純利益	42百万円
通期	売上高	11,000百万円
	営業利益	120百万円
	経常利益	30百万円
	当期純利益	20百万円

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

会計処理の一部に関しまして簡便的な手続きを採用しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

当社の役員退職慰労金は、従来、支出時の費用として処理しておりましたが、当第1四半期より内規に基づく要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更いたしました。

この変更は、従来役員退職慰労金は株主総会決議により支出が決定されるものであり、内規に基づく支出が確定されているものではないという判断から支出時の費用として処理しておりましたが、今後は内規に基づく支払が継続して行われると想定されることに鑑み、役員の在任期間に対応して費用配分することにより期間損益の適正化を図るために行ったものです。

この変更により、当第1四半期発生額1百万円は販売費及び一般管理費に、過年度対応額12百万円は特別損失に計上しております。

この結果、従来の方と比べて営業利益および経常利益はそれぞれ1百万円減少し、税引前当期純利益は13百万円減少しております。

4. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位: 千円、%)

科 目	前年四半期 (平成 19 年 3 月 期第 1 四半期末)	当四半期 (平成 20 年 3 月 期第 1 四半期末)	増減		(参考) 平成 19 年 3 月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	1,109,148	707,746	401,401	36.2	383,982
2. 受取手形	2,061,872	1,835,402	226,470	11.0	2,688,234
3. 売掛金	2,293,332	1,371,448	921,883	40.2	1,640,169
4. 商品	1,075,760	1,068,280	7,479	0.7	991,185
5. 短期貸付金	420,000	499,525	79,525	18.9	119,848
6. 未収金	-	10,049	10,049	-	477,100
7. その他流動資産	68,463	65,143	3,320	4.8	20,688
8. 貸倒引当金	529,470	55,379	474,090	89.5	69,889
流動資産合計	6,499,107	5,502,216	996,891	15.3	6,251,321
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物	119,153	113,417	5,736	4.8	114,722
(2) 土地	458,849	458,765	83	0.0	458,849
(3) その他	16,019	14,142	1,876	11.7	14,988
有形固定資産計	594,022	586,325	7,697	1.3	588,560
2. 無形固定資産	17,035	15,822	1,212	7.1	16,594
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	750,426	748,122	2,304	0.3	872,222
(2) その他	104,293	303,471	199,178	191.0	255,479
(3) 貸倒引当金	45,999	197,050	151,050	328.4	194,771
投資その他の資産計	808,720	854,544	45,823	5.7	932,930
固定資産合計	1,419,778	1,456,692	36,913	2.6	1,538,085
資産合計	7,918,886	6,958,909	959,977	12.1	7,789,406

(単位:千円、%)

科 目	前年四半期 (平成19年3月 期第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月 期第1四半期末)	増減		(参考) 平成18年 3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形	1,731,597	1,731,751	153	0.0	2,208,591
2. 買掛金	780,553	772,736	7,817	1.0	847,286
3. 短期借入金	3,826,000	2,750,000	1,076,000	28.1	2,795,000
4. 1年以内返済予定の長期借入金	82,500	50,000	32,500	39.4	50,000
5. 1年以内償還予定の社債	30,000	25,000	5,000	16.7	40,000
6. 賞与引当金	17,600	14,400	3,200	18.2	14,400
7. 繰延税金負債	3,610	5,924	2,314	64.1	1,808
8. その他流動負債	275,958	197,176	78,781	28.5	243,537
流動負債合計	6,747,820	5,546,989	1,200,831	17.8	6,200,622
固定負債					
1. 社債	25,000	-	25,000	100.0	-
2. 長期借入金	12,500	87,500	75,000	600.0	100,000
3. 役員退職慰労引当金	-	13,545	13,545	-	-
4. 繰延税金負債	67,509	66,454	1,054	1.6	116,661
5. 再評価に係る繰延税金負債	185,516	185,482	34	0.0	185,516
6. その他固定負債	35,863	32,999	2,864	8.0	36,384
固定負債合計	326,389	385,980	59,591	18.3	438,562
負債合計	7,074,209	5,932,970	1,141,239	16.1	6,639,185
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	703,310	703,310	-	-	703,310
2. 資本剰余金	138,353	138,353	-	-	138,353
3. 利益剰余金	373,811	193,923	179,888	48.1	136,919
4. 自己株式	1,181	1,264	82	7.0	1,264
株主資本金合計	466,671	646,476	179,805	38.5	703,479
評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	99,435	97,882	1,553	1.6	171,833
2. 繰延ヘッジ損益	5,318	8,378	3,060	57.5	1,656
3. 土地再評価差額金	273,251	273,201	49	0.0	273,251
評価・換算差額等合計	378,005	379,462	1,456	0.4	446,741
純資産合計	844,676	1,025,938	181,262	21.5	1,150,221
負債及び純資産合計	7,918,886	6,958,909	959,977	12.1	7,789,406

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	2,336,719	2,208,574	128,145	5.5	11,723,523
売上原価	2,190,526	2,069,888	120,638	5.5	10,939,586
売上総利益	146,193	138,686	7,507	5.1	783,937
販売費及び一般管理費	155,893	163,129	7,235	4.6	631,384
営業損益	9,700	24,443	14,742	152.0	152,552
営業外収益	7,846	8,407	561	7.2	34,208
1.受取利息	1,881	1,887	5	0.3	5,011
2.受取配当金	-	-	-	-	1,364
3.賃貸収入	5,400	5,400	-	-	21,600
4.雑収益	564	1,119	555	98.5	6,233
営業外費用	29,283	29,011	272	0.9	115,152
1.支払利息	24,643	24,481	162	0.7	96,286
2.賃貸原価	4,380	4,272	107	2.5	17,531
3.雑損失	259	257	2	0.9	1,335
経常損益	31,138	45,047	13,909	44.7	71,608
特別利益	-	-	-	-	134,644
1.貸倒引当金戻入益	-	-	-	-	134,644
特別損失	-	12,040	12,040	-	-
1.役員退職慰労引当金繰入額	-	12,040	12,040	-	-
税金等調整前四半 期(当期)純損益	31,138	57,087	25,949	83.3	206,253
法人税、住民税及び事業税	-	-	-	-	500
法人税等調整額	-	34	34	-	-
四半期(当期)純損益	31,138	57,053	25,915	83.2	205,753

(3) (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 平成19年3月期
区分	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益(損失)	31,138	57,087	206,253
減価償却費	2,427	2,283	10,135
無形固定資産償却額	1,222	1,234	4,888
長期前払費用償却額	311	170	811
貸倒引当金増減額(減少:)	1,500	12,232	309,308
賞与引当金の増減額(減少:)	-	-	3,200
受取利息及び受取配当金	1,881	1,887	6,375
支払利息	24,643	24,481	96,286
売上債権の増減額(増加:)	1,183,783	1,121,553	1,210,584
破産更生債権の増減額(増加:)	295	48,014	153,304
たな卸資産の増減額(増加:)	20,966	77,094	63,607
仕入債務の増減額(減少:)	769,003	551,390	225,276
未収金の増減額(増加:)	-	467,051	468,717
その他	72,760	66,729	74,798
小計	317,843	802,339	351,586
利息及び配当金の受取額	1,719	1,949	5,982
利息の支払額	22,158	22,525	96,560
法人税等の支払額	1,601	436	593
営業活動によるキャッシュ・フロー	295,802	781,325	260,415
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	112	132	281
有形固定資産の売却による収入	-	83	-
無形固定資産の取得による支出	2,047	2,476	5,272
投資有価証券の取得による支出	64	58	309
長期貸付金の回収による収入	217	254	959
長期貸付金の貸付による支出	1,000	200	1,000
その他	224	264	451
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,230	2,794	6,356
財務活動によるキャッシュ・フロー			
社債の償還による支出	15,000	15,000	30,000
短期借入金の純増減額(減少:)	11,500	45,000	1,137,500
長期借入金の借入による収入	-	-	150,000
長期借入金の返済による支出	-	12,500	-
自己株式の取得による支出	166	-	249
配当金の支払額	5	5	558
その他	3,597	3,015	8,407
財務活動によるキャッシュ・フロー	23,074	75,520	1,009,900
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	428	24
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	269,499	703,440	755,817
現金及び現金同等物の期首残高	1,259,649	503,831	1,259,649
現金及び現金同等物の四半期(期末)残高	1,529,148	1,207,271	503,831